

申請書には、必ず世話人の方が
ご記入ください

提出日：申請書の提出日を記入

活動グループ名： 活動を行うグループの名称を記入してください
(フリガナ)
世話人氏名： 世話人の方のお名前をご記入ください
(世話人は20歳以上の成人に限ります) 印

以下のとおり申請致します。

I. 活動するグループについて												
1	世話人の 連絡先 (世話人は20歳以上の成人)	住所	〒 _____ ※ 基金事務局からのご連絡は、全て世話人宛てにさせていただきます									
		TEL	携帯電話でも結構です。連絡が取りやすい番号をご記入ください				FAX	FAXをお持ちでしたら、番号をご記入ください				
		E-mail	メールアドレス(携帯不可)をご記入ください				連絡方法の希望	連絡方法、連絡時間についてご希望がありましたらご記入ください				
2	メンバーの学年と人数(5名以上) (××年4月時点の学年で記入)	小学1年生	名	小学2年生	名	小学3年生	名	小学4年生	名	小学5年生	名	
		小学6年生	名	メンバーの人数を学年ごとに分けて記入してください				合計	名			
3	グループの概要 (グループを作ったきっかけ、普段の活動などを記入してください)	グループの成り立ち、結成の目的など、どのようにグループが出来たかを記入してください。また、これまでにグループが行ってきた活動を記入してください										

II. 活動の内容について	
4	活動の名称 助成金を受けて行う活動の名称を記入してください。なるべく簡潔な名称にしてください。
5	活動の目的 なぜ、この活動をしようと考えたか、そして活動を通じて何を良くしようと考えているのか、や、なぜ、このテーマの学習をしようと考えたか、その学習を何につなげていこうと考えているのかについて世話人の考えではなく、活動する子どもたちが考えたことを記入してください。
6	活動の内容 (できるだけ詳しく・分かりやすく記入してください) 「どのような活動をするか」「どのような学習をするか」そのプロセスや概要を、詳しく、分かりやすく説明してください
7	申請金額 助成上限は人数により12,500円～100,000円の範囲で変動します 助成金の上限は、グループのメンバー(小・中学生)1名につき2,500円です。(ただし限度額は10万円。メンバー数が5名以上のグループが助成の対象です。)
7	活動費内訳 (助成金の使い道の予定を記入してください)
	【交通費】 必要な金額： 約 (交通費総額を記入) 円 例) ○○川までのバス代 ○○円×○名分 ※ 公共交通機関を利用した場合の交通費が対象になります。参加した子どもと、世話人1名の交通費を助成します。レンタカー代、自動車のガソリン代、駐車場代は対象外です。
	【図書購入費】 必要な金額： 約 (図書購入費総額を記入) 円 例) 水生生物の図鑑 ○○○円 ※ 調べごとに必要な図書、資料の購入費用です。
	【消耗品費】 必要な金額： 約 (消耗品費総額を記入) 円 例) 画用紙・サインペン購入 ○○○円 試験薬購入 ○○○円 ※ 活動に必要な材料や文房具の購入費用です。
	【通信費】 必要な金額： 約 (通信費総額を記入) 円 例) 資料館への質問状の郵送料 ※ 手紙を送ったり、荷物を送ったりするための費用です。
	【雑費】 必要な金額： 約 (金額を記入) 円 例) 傷ぐすり購入 ○○○円 資料館入館料 ○○○円(○名分) 野外活動保険料 ○○○円(○名分) ※ 入園料・入館料や、野外活動保険料です。 ※以下は、助成できない経費の例です。 ・おやつ代など飲食に関するもの ・講師などに対する謝礼金 ・バス借り上げ、ガソリン代など公共交通機関利用以外の交通費 ・キャンプ費用、イベント参加のための費用 ・カメラ、パソコンなどの汎用性の高い物品の購入